

長大原研第62号
平成30年8月6日

各関係機関の長 殿

長崎大学原爆後障害医療研究所
教授候補者選考委員会委員長 宮崎 泰司

長崎大学原爆後障害医療研究所放射線リスク制御部門
放射線災害医療学研究分野教授候補者の推薦について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、原爆後障害医療研究所放射線リスク制御部門放射線災害医療学研究分野担当教授を選考することとなりました。

本研究分野の教授は、急性期及び慢性期にわたる放射線健康影響研究、放射線誘発がん基礎研究・分子疫学研究に主軸を置き、これらに基づく放射線災害医療への貢献を含めた放射線被ばく医療学の教育及び研究を行うとともに、科学的独創性を持ち放射線医療科学領域において活躍できる人材の養成を目指して大学院教育、学部教育及び教養教育（一般教育）に携わっていただくこととなります。

本学では、下記の資質を有する方を求めています。

1. 放射線災害医療学の優れた研究業績並びに今後の研究の発展性を有すること。
2. 放射線災害医療学領域における高い研究能力を有するとともに、放射線災害医療学研究分野運営についてリーダーシップを発揮し展開できること。
3. 医学教育、大学院教育において卓越した指導能力と熱意を有するとともに、外国籍の者もしくは外国の大学で学位を取得した日本人または外国において1年以上の教育研究歴のある日本人で、英語での医学部・大学院教育を担当でき、医学教育のグローバル化に対応できること。
4. 人格、識見に優れていること。

適任者の推薦につき、ご配慮頂ければ幸甚に存じます。

また、原爆後障害医療研究所では、「大学の教員等の任期に関する法律」に基づく任期制（5年、再任可）を採用しておりますことを申し添えます。

敬白

記

1. 提出書類

- (1) 履歴書〔別紙様式1〕
- (2) 業績目録〔別紙様式2〕
- (3) 業績一覧〔別紙様式3〕
- (4) 学術論文別刷（2013年以降）
- (5) 主要研究業績（学術論文等）の概要 …… 10編以内〔別紙様式4〕
- (6) 科学研究費、その他の助成金の受領状況、特許の取得状況、学会等での受賞状況及び加入学会のリスト〔別紙様式5〕
- (7) 研究及び教育（学部・大学院）に関する抱負（1600字程度）〔別紙様式6〕
- (8) 推薦状（様式は問いません。）

2. 締切日 平成30年9月14日（金） 17時必着

3. 提出先

〒852-8523 長崎市坂本1丁目12-4

長崎大学原爆後障害医療研究所教授候補者選考委員会 委員長 宮崎 泰司 宛
（長崎大学医歯薬学総合研究科総務課人事担当気付）

提出書類は、封筒の表に「放射線災害医療学研究分野教授応募書類在中」と朱書きし、書留便で送付して下さい。

なお、業績目録〔別紙様式2〕については、Word形式ファイルを長崎大学医歯薬学総合研究科総務課人事担当（syomed@ml.nagasaki-u.ac.jp）宛に電子メールでも別途提出して下さい。

4. 本件に関する問い合わせ先

長崎大学医歯薬学総合研究科総務課人事担当

TEL 095-819-7165（ダイヤル） FAX 095-819-7166

5. 附記

選考の過程において、研究及び教育に関するご講演をいただくため、ご来学願うことがありますので、ご承知おき下さい。

選考中に他学から教授候補者としてノミネートされ、候補者となることを受諾された場合は、委員長宛ご連絡下さいますようお願いいたします。

なお、長崎大学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、男女共同参画を推進しております。

記 載 上 の 注 意 事 項

1. 履 歴 書 (様式1)

- (1) 学歴の欄には、高等学校卒業以降大学卒業、大学院修了まで記入して下さい。
- (2) 履歴の空白部分には説明をつけて下さい。
- (3) 免許及び資格の欄には認定医・専門医・指導医についても記入して下さい。
- (4) 学位の欄には取得年月日及び授与された大学名も記入して下さい。
- (5) 職歴(研究歴を含む)の欄には、所属教室、研究部門、診療部門(科)等を記入して下さい。
- (6) 職歴には、外国出張等(研究や教育目的で1回あたり2週間以上の渡航滞在歴(移動日を除く)が対象)も記入して下さい。
- (7) 【教養・学部】最近3年間に担当した授業、実習内容を具体的に記入して下さい。
【大 学 院】最近3年間に担当した大学院担当科目及び年間時間数を記入して下さい。
参考資料(シラバス等)がある場合は、お送り下さい。

2. 業 績 目 録 (様式2)

次の区分、次の順序で、欧文と和文に分けて、過去から現在の順に記載して下さい。

I. 学術論文(様式2-1)

- (1) 著書・原著・総説・症例報告・その他(研究報告書、プロシーディングス等を含む)に区分し、この順序で記載して下さい。
- (2) 著者全員の氏名を当該論文に記載されている順に記入し、本人の部分にアンダーラインを付して下さい。
- (3) 引き続き二つ以上の論文が同一誌に掲載されている場合でも同誌、ibidなどとせずに誌名を記入して下さい。
- (4) 投稿中の論文については、掲載受理の承諾書のあるものだけを記載して下さい。
- (5) サイエンス サイテーション インデックス(SCI)に採用されている雑誌は論文番号の左側に○印を付け、インパクト ファクター(2017年版)を記載して下さい。

II. 学会発表(様式2-2)

次の条件に合致する本人発表分に限り記載して下さい。

- (1) 国内学会については、特別講演、シンポジウム、パネルディスカッション等を、国際学会については、一般演題を含め、全ての発表分を記載して下さい。

3. 業 績 一 覧 (様式3)

- (1) 業績のまとめを記入して下さい。

4. 学 術 論 文 別 刷

- (1) 2013年以降の論文及び主要研究業績(学術論文等)について別刷を提出願います。ただし、著書については、表紙と分担部分のコピーでも差し支えありません。
- (2) 未印刷の論文については、その原稿又はそのコピーに掲載受理の承諾書を添付して下さい。
- (3) 別刷は、業績目録(様式2)の番号を別刷に記載のうえ、順番に並べて提出して下さい。

5. 主 要 研 究 業 績 (学 術 論 文 等) の 概 要 (様式4)

- (1) 代表的な学術論文、著書のうち、10編以内について記入して下さい。
- (2) 共著の場合は、本人の氏名を含め著者全員の氏名を当該学術論文等に記載された順に記入して下さい。
- (3) 「概要」欄には、学術論文等の概要を200字以内で記入して下さい。

6. 科 学 研 究 費 及 び 加 入 学 会 等 (様式5)

- (1) 研究代表者及び研究分担者としての科学研究費、その他の助成金(種類、課題名)の受領状況を記入して下さい。なお、研究分担者の場合は、分担金が配分されているものに限りです。
- (2) 特許の取得状況、学会等での受賞状況(課題名を含む)及び加入学会(会名、役職がある場合は役職名)を記入して下さい。

7. 研 究 及 び 教 育 (学 部 ・ 大 学 院) に 関 する 抱 負 (様式6)

- (1) 1600字程度にまとめて記入して下さい。

8. そ の 他

- (1) 様式については、添付している様式自体を使用せず、同様の様式をワープロ等で作成したものを使用して差し支えありません。ただし、大きさはA4版にして下さい。
なお、様式中の各項目の幅は、記載内容の多少により適宜変更しても差し支えありません。
- (2) 所定の様式は、本学医学部医学科ホームページ(<http://www.med.nagasaki-u.ac.jp/med/>)の「教員公募」からダウンロードしてください。